

北陸新幹線小松駅開業プロモーション

ロゴマーク・キャッチコピーが完成しました!



市は、北陸新幹線の開業効果を最大限に生かすため、市内外へのPRや機運醸成を図っています。今後、開業を見据えた様々なプロモーションでロゴマークなどを活用していきます。



JRグループと連携して 新幹線小松駅開業ムードを演出

- ・電光掲示や大型看板、フラッグなどで駅構内を装飾
- ・ロゴマークを活用した動画コンテンツを放映するなど、三大都市圏にPR



▲国内主要駅イメージ



木場湯周辺

ミニ知識

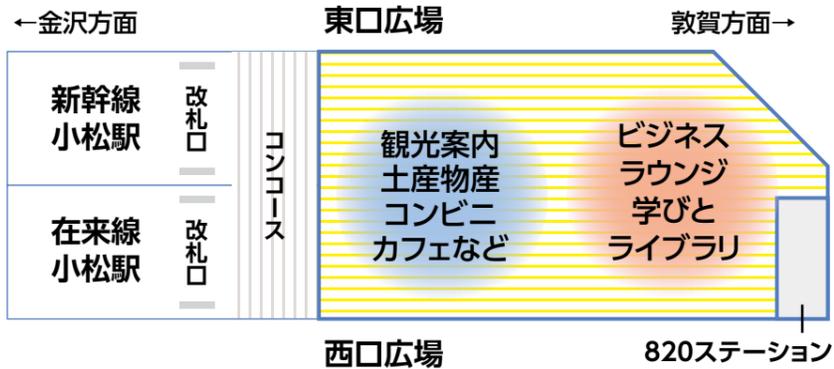
北陸新幹線 [E7系・W7系]のデザイン(外装)

デザインを監修した奥山清行さんによると、車両のデザインは「和の未来」をコンセプトに、九谷焼の淡い「白」、北陸の空と成翼閣群青の間の「青」、金属象嵌のような「銅色」をイメージしたものです。(2018 Railway フォーラムより)

パブリックコメント

高架下プロムナードの活用案 ~誰もが利用しやすい交流の場~

小松駅周辺デザイン検討会では、駅高架下の活用や駅周辺の整備の方向性について協議を行っています。市民の皆さんへ4月号の広報こまつやホームページを通じてご意見を募集します。



特集



開業まであと3年 新幹線がやってくる

問い合わせ まちデザイン課 ☎24・8099

新幹線時代の到来で、ビジネスや教育、観光など、国内外との交流が進み、まち全体が大きく変わります。今回は、2023年春の北陸新幹線小松駅開業に向けた取り組みを紹介します。

着々と進む新幹線工事

いよいよ3年後に迫った北陸新幹線小松駅開業。現在、線路の高架橋建設をはじめ、北陸新幹線小松駅舎や駅周辺の整備が進められています。昨年11月には国道305号北浅井交差点で、新幹線高架橋では国内最大級の橋桁が架設されるなど、市内の工事進捗率はおよそ8割に達しました。2023年春の北陸新幹線金沢ー敦賀開業に向け、一日も早い工事の完成が待たれます。

とりわけ、木場湯周辺は、車窓から霊峰白山が美しく見える人気スポットになると期待されています。また開業までに、木場湯の湖岸一周6・4キロを約1700本の桜で囲む桜回廊が整備され、春には満開の桜の景観を楽しむことができます。



▲木場湯越しの白山(イメージ)

1940-2020 小松市制 80周年 NOMI∞KOMATSU 未来をひらく。Railway フォーラム 2020 入場無料

暮らしやビジネス、滞在など、まちが変わるターニングポイントを前に、皆さんで地域の魅力や交通機関、新幹線に思いを寄せ、まちの未来に夢を描きましょう。



とき 3月20日(金)祝 開演13時15分~
ところ こまつ芸術劇場うらら 大ホール

特別講演&ケーナ演奏
「旅は心の滋養~守っていききたい自然環境~」
俳優/ケーナ奏者 田中 健
問い合わせ 国際&経営政策課 ☎24・8037



2023年春北陸新幹線小松駅開業